

読者のページ

School Teacher @ Voice

募金で協力ありがとうございました

イカ高生有志で行っていた能登半島地震の募金活動(学年通信33号一面参照)ですが、合計130,163円も集まりました。この集まったお金は、2月2日(金)の放課後、神戸新聞厚生事業団(ハーバーランド)に託しました。阪神・淡路大震災を経験した地元新聞社だからこそ、このお金を能登の人達のために有効活用してくれる事でしょう。

よろしくお祈りします!



寄付を託す場面

「生徒会長になりたいたい」と思った理由は、中学での多数の経験を活かしてこの学校をより良くしたいからです。」
 次に公約として、「校内で校歌を流す回数を増やす。」「あいさつをしっかりできる様に」などを掲げました。次は副会長立候補のDS君です。
 「失敗を恐れず積極的に行動しよう」と立候補しました。生徒会に入り学校を引っ張ってきたい。とても前向きな考えでした。また、「月1回のチャームが鳴らない日」を設け、その日は皆が自分で時計を見て行動する日に」とい



立会演説会の様子です

FOIGHT!

「生徒会長になりたいたい」と思った理由は、中学での多数の経験を活かしてこの学校をより良くしたいからです。」
 次に公約として、「校内で校歌を流す回数を増やす。」「あいさつをしっかりできる様に」などを掲げました。次は副会長立候補のDS君です。
 「失敗を恐れず積極的に行動しよう」と立候補しました。生徒会に入り学校を引っ張ってきたい。とても前向きな考えでした。また、「月1回のチャームが鳴らない日」を設け、その日は皆が自分で時計を見て行動する日に」とい

イカ高生のイカ高生によるイカ高生のための生徒会活動、よろしくお祈りしますね。幅広い視野で物事を捉えてネ

立会演説会を生徒会選挙

いよいよ48回生が国政への伊川政に打って出ます

2月7日(水)の6限目は体育館で生徒会選挙に関する立会演説会が行われました。仕切るのは教師ではありません。すべて生徒達自身です。
 開始前の点呼も選挙管理委員が行います。それから立候補者会長1名・副会長2名が壇に上がりました。見ていてちょっと緊張してるといいます。
 生徒会より立候補者の紹介が行われ、いよいよ立会演説会が始まりました。演説は一人5分以内です。まずは生徒会長立候補のNYさんからです。
 「生徒会長になりたいたい」と思った理由は、中学での多数の経験を活かしてこの学校をより良くしたいからです。」
 次に公約として、「校内で校歌を流す回数を増やす。」「あいさつをしっかりできる様に」などを掲げました。次は副会長立候補のDS君です。
 「失敗を恐れず積極的に行動しよう」と立候補しました。生徒会に入り学校を引っ張ってきたい。とても前向きな考えでした。また、「月1回のチャームが鳴らない日」を設け、その日は皆が自分で時計を見て行動する日に」とい

いつの間にやら学年末試験。あつと言う間だね、ホントに



▼伊川太郎 伊川谷高校では、よく参考例を示すときに伊川太郎さんや伊川花子さんが登場します。マラソン大会の日、出走準備に入ったK君が叫んできました。『ゼッケンを母ちゃんに作ってもらったから、参考例の通りに作られてたっ!』

▼あつこ 屋敷中に声を出すI君、どうやらそぼろ卵を床に落としました。『拾うよな!』『当たり前ですよ!』しかし限目、授業に行くくと落ちたままのそぼろ卵が床に... 『こりゃ、タマゴマン!』と叫びながら拾い上げました。そしてI君、この授業中はタマゴマンと呼ばれ続けました。

▼色つきまくら 机の上に置かれた教科書代わりのお手製冊子、表紙は48回生公認キャラクター、色が塗られています。塗り絵にされています。自分で作らんからじゃ! と言っただけじゃありません。『メチャきれいなゴシック体やん(驚)』目の前にはプリンターで印刷したかの様なゴシック体のゼッケンをつけたMさんとKさんがいました。『上からなぞった!』成る程! これもこだわりですね。2人の横で羨ましそうにTさん(後に女子1位になります)が見ていました。はははっ。

▼ゴシック体 マラソン大会のゼッケン、多くの者はマジックで手書きし

▼この季節 神戸市豊かな学校、それが伊川谷高校です。そろそろ『これ』が必要な季節になってきました。早い人は1月末から用意しています。『これ』って何??

今のマラソンもあつこ、仲良くな

▼数学I冊子 伊川谷高校では、よく参考例を示すときに伊川太郎さんや伊川花子さんが登場します。マラソン大会の日、出走準備に入ったK君が叫んできました。『ゼッケンを母ちゃんに作ってもらったから、参考例の通りに作られてたっ!』

伊川谷 48回生 兵庫県立伊川谷高等学校

ほんの! 英検準2級

※『論理表現I』担当 中村先生の書き起こしコーナーです。



「きつねが手紙を箱から出しています。」
 S きつねが A fox
 V を取る take
 O 手紙 a letter
 M* 箱から* out of a box.
 S V(現在進行形) O out of a box.
 *「~から」は、from~ でも大丈夫です。

「古典探究」の西山先生書き起こしコーナー
 『百人一首枕詞 恋すてふ』 その一
 九六〇年三月三〇日、清涼殿において村上天皇主催の「歌合」が行われた。「歌合」とは、それぞれ左右一対に分かれた参加者が与えられた題に合せて歌を詠み、その優劣を競い合う催しである。女房たちの遊びであったのが、天皇主体の正式なものであると重視されるようになった。の恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ①恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ②恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ③恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ④恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑤恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑥恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑦恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑧恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑨恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 ⑩恋すてふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
 (続く)



発表する人達 聴く生徒達

今週のコミュニケーション類型 -テーマリサーチ(最終章)-

2月6日(火)のコミュニケーション基礎講座、昨年末から続く5回講座の最終回、特別発表の日でした。
 『おいおい、大丈夫かなあ!』
 『前週からの担当者の心配、結果はどうだったのか?』
 『休みやよかった!、何話せばいいん?』
 泣き言を言っている班があります。4名欠席でスライドもありません。ピンチです。授業担当者が言います。
 『みんなは将来、社会に出たらほぼ確実にチームで仕事をする事になる。その時必要なのは、常にチーム内でコミュニケーションの状況や自分の役割を把握し、多少のトラブルがあっても仕事を成し遂げる。このテーマリサーチの発表はそのための訓練でもある!』
 そうなんです、チームにおいては1人1人の存在が本当に重要になると共に、如何に「他人任せ」が危険であるかを身をもって経験してました。
 最初の10分は発表のための作戦会議です。必ず全員が発表を行います。班の持ち時間は5分。結構長いです。またこの時間中に班の代表者がジャンケンで発表順を決めます。決まった発表順は、5班→1班→3班→2班→4班の順となりまして、伊川谷高校を良くするために各班が考えてリサーチした内容を聞いてみます。
 2班 コミュニケーションを増やす
 特色に入學して、他クラスの人と交流し、一年を通して成長したなと思いました。という感想を言ってくれました。
 4班 スマホの電源、使用スマホがある事で、普段話さなない友達と写真を撮ったりして、それ、学校で必要な事? ちよつと? も多い発表でしたが、大切なのは皆で『考える事』です。2年次のコミュニケーション応用の準備となる今回のテーマリサーチ、どうだった?
 1班 校外学習を増やす
 スライドの前に立つと見えないよっつ。スライド作りを頑張ってたネ。
 3班 アルバイトの制度について
 考察もすっかり入りました。ただ、『高校生になると遊ぶ回数も増えてお金もいるから』って理由は如何かな?
 全体発表の様子

直前の見直しです